

2200日の物語 ～芝根の名のもとに～

第33話 (R04.01.07)

～ 始業式のお話 ～

みなさん、おはようございます。新年を迎えました。今年は、どのようなことに頑張りたいですか。3学期は、次の2つのことに頑張ってもらいたいと思います。

1つめは、「伝えること」と「聞くこと」です。今までもしてきたことかもしれません。

今までのことを思い浮かべてください。みなさんは、「意見を伝えること」と「意見を聞くこと」のどちらが多かったですか。

どちらかと言えば「意見を伝えること」が多かった人は、手を挙げてください。

今まで意見を伝えることで、学習や生活をよりよい方向に導いてきたと思います。その意見を聞き、「いいね。」と賛成してくれた友達、100%は納得しないけれど、「まあ、いいかな。」と反対しなかった友達がいることを忘れないでください。このようなことが積み重なって、よりよい友達関係ができています。

だから、「意見を伝えること」が多かった人は、3学期に「意見を聞くこと」にも頑張しましょう。

どちらかと言えば「意見を聞くこと」が多かった人は、手を挙げてください。

今まで意見を聞くことで、学習や生活をよりよい方向に導いてきたと思います。その意見を考え、勇気を持って伝えてくれた友達がいることを思い出してください。難しい問題、学校生活で困ったときに解決することが起きたとき、自分たちでできることを一生懸命考えて、意見を伝えてくれました。

だから、「意見を聞くこと」が多かった人は、3学期に「意見を伝えること」にも頑張しましょう。

2つめは、3学期最後の日に、クラス全員が「このクラスでよかった。」と思えるように過ごしましょう。クラス全員の心がぼかぼかあたたまるクラスになると素敵ですね。このメンバーで過ごすのは、あと50日ちょっとです。

心がぼかぼかするクラスで終わるために、どのようなことができるでしょうか。みなさんが考えてください。これで、私の話を終わりにします。



21 友だちがよいことをしたらほめよう

人はだれでも他人に認めてもらいたいものです。友だちがよい行いをしたとき、その友だちをほめるようにしましょう。

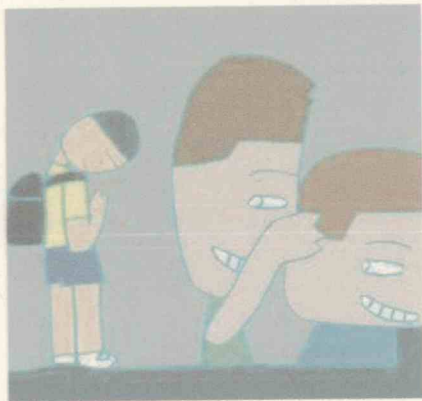
ほめられた友だちは自分が認められたことをうれしく思い、あなたのことも認めてくれるようになるでしょう。



22 困っている友だちがいたら助けてあげよう

忘れ物をしたり、急に体の調子が悪くなったりして困っている友だちがいたら、自分のできる範囲で助けてあげましょう。

友だちはきっと感謝してくれるはずです。そして、感謝されれば、自分も気持ちよくなれます。



23 友だちの悪口を言わない

友だちの悪口はいつか本人に伝わります。友だちはとても傷つくことでしょう。

自分が言われたらいやだな、と思うことは、本人の前であってもなくても言わないようにしましょう。



40 人に助けてもらったら「ありがとう」を言おう

困っているとき人に助けてもらったら、必ず相手に感謝の気持ちを「ありがとう」という言葉で伝えましょう。

感謝の気持ちを言葉で伝えれば、相手も自分もよい気持ちになれます。